

# わが広報わたらい

町の人口

<12月1日現在>

人口 8,585

男 4,209

女 4,376

世帯数 1,851

発行・度会町役場 / 編集・総務課 / 印刷・文化印刷有限会社

## 一人一人が 県政に参加

選挙は私たちの意見や、希望を政治に反映させる大切な機会であり、私たちが主権者として政治に参加する唯一の機会であります。

知事選挙は、これから県政をまかせる身近な選挙であると同時に、地方自治のいない手として、私たち県民の真の代表者を選ぶ大切な選挙でもあります。

投票することは、私たちの義務であると同時に、たいせつな権利なのです。すべての有権者がよく考え、公正な立場で投票を行ない、私たちの代表者にふさわしい立派な人を選びたいものです。今回の選挙は、身近な選挙だけに、私たちは誰でも関心をもたなければなりません。先総選挙にくらべいちだんと熱が入っています。

明るく住みよい豊かな三重県を築くために、私たちの一票が生かされるのです。よく見、よく知り、よく考えて一人一人が県政をになう気持で投票しましょう。

# みんな投票知事選挙



12月24日

## 三重県知事選挙

三重県選挙管理委員会

よく選ぼう、あすの郷土をまかす人  
(三重県選管啓発スローガン)



発行・昭和47年12月20日

第139号

# 明日の農業をひらく

度会町はいま、明るく豊かで、実りある生活のできる町を基本理念として住民福祉の向上と農業の調和ある発展を町づくりのビジョンとして掲げ、町民あげて努力しています。

とくに、農業の発展は町づくりの中心となる大きな柱です。農家のみなさんの生活に直結する最も重要な問題であり、かつ、農業の進展によってはじめて町の発展も望みうるといふ観点に立って、全力をあげて取り組まなければならぬ問題です。

そこで、みなさんとともに度会町の農業の現状と将来を考えてみたいと思います。

## 農業は町づくりの柱

度会町の農業は、温暖な気候と、宮川の清流など生産条件に恵まれ、魅力ある農業地帯として、将来の発展が大きく期待されています。

しかし、最近の農業をとりまく諸情勢は、まことに厳しいものがあります。高度経済成長により、わが国の農業は生産性や経営の面において他産業に劣り、その格差はますます大きくなっています。さらに貿易の自由化、労働力の不足、農業後継者の都会流出など深刻な局面を迎えています。

## 岐路に立つ農業

こうした重大な岐路に立つ農業をいかに繁栄させるかは、国をあげて取り組むべき問題で、国の強力な農業政策が望まれますが、度会町として農業経営の近代化、地域特産茶業の振興、自立農家の育成、優良農地の確保など農家のみなさんを中心として、農協と普及所が一致協力、積極的に

取り組んでいます。戦後、日本の農業は大きな変革をみせましたが、本町も

例外ではありません。たとえば、専業農家戸数が徐々に減り、逆に兼業農家が著しく増

進は、近隣町村から期待されていますが、農業の将来を考えると見過ごしにはできない問題です。

## 自立農家の育成

この現実に対処し、農業を発展させるため、度会町は自立農家の育成をはじめとして、いろいろな施策を進めてまいりました。

昭和四十四年から一次、二次とひきつづく農業構造改善事業（茶屋広、上久具―茶園造成と茶工業建設）、昭和四十五年から二カ年で完了した農産物地域特産事業（平生、



加するなど農業構造の大きな変化に対応できない農業政策によって、ひずみが目立っています。

一方、最近における農業就業者は「三ちゃん農業」といわれるように、老齢化の傾向にあり、労働力の質的低下によって農繁期の労働不足は深刻な問題となっています。

とくに今後、伊勢志摩地区広域市町村圏での開発ともなう事業の推進は、近隣町村から期待されていますが、農業の将来を考えると見過ごしにはできない問題です。

しかし、農業をささえるものは、土を耕やす人間です。真に農業を愛し、土を愛し、高い教養と意志をもつ、たくましい農業青年が明日の農業をひらきます。

## 青年に期待

幸い、度会町には、情熱にあふれた若い後継者の群像があります。日夜地道な努力をつづける農村青少年クラブ、青年団や農協婦人部のみなさんのように、自立農家の経験を生かして「新しい農業づくり」に向って活躍中でありますが、夢と希望にみちあふれた農業愛好者に、限らない期待をよせるとともに、魅力ある農村建設へ最善の努力がされなければなりません。



# 放追転運 酔っぱらい

## 事故死をひとりでもなくそう

### <年末年始交通安全運動>

今年もいよいよあとわずかとなりました。年末から年始にかけては、なんとなくあわただしくなり車で外出したり忘年会、新年会などお酒を飲む機会もふえ、交通事故が多くなります。

ことしも「年末年始交通安全運動」が、十二月十一日からはじまりました。これから年末年始にかけて、ふだんの



幼児の交通事故はその大半が親の不注意からです

倍も車の往来がはげしくなり危ない一瞬はふえてきます。

安全運動の期間中が無事故であればいいというわけではありません。運動が行なわれようと、行なわれなくとも、運転車のみならず歩行者も、よく交通ルールを守って、おたがいに安全でありたいものです。

**「年末年始交通安全運動」**  
 十二月十一日(月) 第一期  
 十二月三十一日(日) 第二期  
 一月一日(月) 第二期  
 一月十日(水) 第二期

**「期間中の交通事故防止対策」**  
 ▽歩行者とくに子どもと老人の安全を守りましょう。  
 ▽飲酒運転をせつたいに追放しましょう。

- 酒を飲んだら運転しない。
- 酒を飲んだ人には運転させない。
- 運転する人には酒を飲ませない。
- などを重点的に、進められますので、お互いに十分注意して、交通事故のない明るく楽しい正月をすごしましょう。

**三重県交通災害に加入しましょう。**  
 いつからでも、どなたでもおはいりになれます。

## 文化財の保護に本腰

町では、町内にある建物、史蹟、名勝、記念物など文化財に本腰をいれて保護対策にのりだして行くことになりました。

このため、まづ、町の文化財保護条例を昨年制定、それに伴い、文化財調査委員四名を委嘱して去る十一月二十七日初会合を開きました。

もちろん、町内にある歴史上、芸術上価値の高いものを指定していきますが、すでに六件が重要文化財や無形文化財それに民俗資料や天然記念物などで国、県指定を受けてい

ます。

しかし、調査委員のみならず、現地調査をしたり、後に正確な資料と、数少ない文化財を伝え残すために研究されますが、単に委員の人たちばかりでなく、町ぐるみの協力が必要なのはいうまでもありません。町としても、祖先から伝えられている話や、書跡、建造物、工芸品資料など野山に埋もれた史蹟などありましたら、教育委員会委員まで知らせてくださることを願っています。

### 町政懇談会終る

#### 多かった 道路問題や 中学校統合問題

町が「住民の声を」町政に反映させようとする行なわれた今年の町政部活動

月二十七日の茶屋広を皮切りに町内三十四の部落で開催されました。町からは浜岡町長ら三役をはじめ、教育長、各担当課長、それに議会例からは各地区の地元議員がそれぞれ出席去る十一月二十七日の葛原を最後に五ヵ月間の部落懇談会を終了しました。

どの会場も、町政に対する関心が高く、青壮年の方々からご婦人の方々、それにお年寄のみなさん方までご出席をいただいで、なごやかな雰囲気の中にも意義のある懇談会を進めることができました。

その中で各地区の主な話題は、なんとといっても、生活に密着する問題、道路問題、中学校統合問題、産業振興、環境衛生問題など町民の切実な問題として出されました。なかには「度会町改造論」までとび出すなどよりよい町政推進のために活発なご意見をいただきました。

そしてその場でできるものはすぐ実行にうつし、また相

当の経費が必要なものなどは十分検討のうえその意にそうよう努力することをお約束してまいったのであります。これから四十八年度の子算編成期に入りますが、町としても各部落での貴重なご意見を参考に、議会とも協議しながら全力をあげてご期待に添いたいと思っておりますので、今しばらくごしんぼうをお願いする次第であります。

なお、部落懇談会にあたっては、夜遅くまで会場などいろんな面にわたってご準備いただいた役員の方々には大変お世話になり紙上から厚くお礼申し上げます。

みんなそろって参加してください

## 成人式

☆ きろ 昭和48年1月15日 午前10時  
 ☆ ところ 度会分校体育館  
 ☆ 該当者 昭和27年4月2日～昭和28年4月1日までに生まれ住民登録されているもの

簡素な服装でそろって出席を.....

1月15日は「成人の日」です。この日町では記念式典を開き成人されたみなさんを祝福します。出席の際は、服装は簡装ながらも着用し、特に女子の方は洋服でだれもが出席して意義ある式典にいたしましょう。

## 衆議院選挙おわる

本町の投票率78・11%

第三十三回は、戦後十二回目目新憲法施行後では十回目の総選挙であったが、国民にとっては前回(四十四年十二月)から丁度三年ぶりに主権者としての一票を行使する政治参加の機会でもありました。

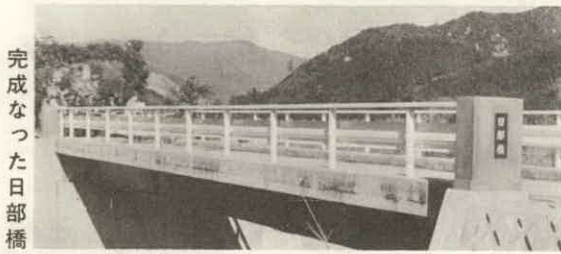
本町の投票率は前回(83・99%)にくらべて(78・11%)と低率でしたが、県平均の(79・97%)を大きく上回りました。なお、第二区各候補者の得票数は次のとおりです。

| 届出順 | 候補者氏名 | 党派    | 得票数    |
|-----|-------|-------|--------|
| 1   | 角屋堅次郎 | 日本社会党 | 695    |
| 2   | 中川波政  | 日共    | 166    |
| 3   | 野呂恭一  | 自由民主党 | 1,151  |
| 4   | 田村元   | 自由民主党 | 863    |
| 5   | 藤波孝生  | 自由民主党 | 1,738  |
| 有効票 |       |       | 4,613票 |
| 無効票 |       |       | 47票    |
| 投票率 |       |       | 78・11% |

**年賀郵便は早めに**  
おそくとも22日までに  
ことしは十二月十五日から、年賀状の受付がはじまります。早め準備して元旦には先方へ届くよう遅くとも二十二日までに、出してください。  
年末おしせまって差し出されず、年賀はがきの配達がおくれることとなります。

## 日部林道が開通式

### 期待される山林資源の 高度利用



完成なった日部橋

本町が奥地の山林資源開発の一環とし、進めてきた日部林道開設事業は、昭和四十五年(一九七〇年)から二ヶ年の継続工事で倉田建設の施工により行なわれてきましたが、このほど完成され、去る十一月二十五日南中村の現地で、濱岡町長、伊勢林業事務所川口次長以下町議会議員や一之瀬地区区長それに地元区民などが出席して盛大に行なわれました。

当日は朝から強い風が吹きよせ、肌寒い感じでしたが、町長、次長がテープにハサミを入れ、めでたく開通式を終えたあと南中村保育所園児六十名が、日部橋の竣工を祝つ

二、事業年度 昭和四十五年

昭和三十九年 三、総事業費 三千二百九十九万五千円  
昭和三十九年 度、二ヶ年継続  
度、二ヶ年継続  
昭和三十九年 度、二ヶ年継続



日部林道開通式でテープを切る濱岡町長

## 議会だより

十一月六日 町議会全員協議会開催

十一月八日、十日 町村議会議長会全国大会が東京、日本武道館で開催され、広議長出席。

十一月十三日 明野高校校度会分校募集定員の増加について、県議会文教常任委員会に陳情、広議長、杉本副議長、西村委員長各委員出張。

十一月二十日 町議会第二回臨時会開催。

十一月二十一日、二十二日 町議会常任委員会別に先進地視察を実施。

総務財政委員会(六名)は岐阜県不破郡垂井町の町政全般と行政管理の状況等について同町が誘致した十一工場における公害のない環境づくりを視察。

教育民生委員会(五名)は岐阜県羽島郡川島町の社会教育活動と、公民館活動を中心とした教育行政の実態を視察。

産業土木委員会(五人)は岐阜県羽島郡岐南町の道路整備事業や町道の保全、とくに生活環境整備に力を注いでいる上下水道や排水路計画の現況を視察。

# 防犯で明るい 年末年始を

ダブル選  
挙とともに  
なんとなく  
あわただし  
い年の暮で  
す。年末年  
始は犯罪や  
事故のふえ  
るシーズン  
ですが、お  
たがいに助  
け合ってよ



よいお正月を迎えましょう。  
◆ちよつとそこまで買物に  
——いくら短時間の外出  
でも必ずカギをかけ忘れ  
ないよう。  
◆外出時には、隣り近所に  
留守をたのんで出かけま  
しょう。  
◆人ごみや、乗り物の中  
は、スリにご用心。  
◆ハンドバックや買物カゴ  
は、最もスリにねらわれ

やすいのです。  
◆大金と小銭は別々に。大  
金はかならず肌身につけ  
ること。  
◆小さな暴力もみんなで監  
視。  
◆暴力は見ても聞いてもす  
ぐ警察へ。  
◆暴力団の資金源になっ  
てくる売春、バクチなどに  
手を出さないように。

少油量も  
貯蔵届出を  
義務づけ

この頃は、どこの家も油の  
使用が多くなり石油や、重油  
のドラム缶が軒下に置かれる  
など、火災予防上危険がとも  
ないです。で次の数量以上を  
貯蔵する場合は必ず届出書  
を提出してください。  
ガソリン——二〇立以上  
石油——一〇〇立以上  
軽油——一五〇立以上  
重油——四〇〇立以上

二人の子供は私をみつければ、  
喜びびいさんで走ってくるの  
です。たしかに送り迎えをす  
ることについて子供を甘やか  
してしまっ、独立心の弱い  
子になってしまふのではない  
かと思ひますが、母親が家に  
いるというだけで子供も心に  
ゆとりを持って毎日保育園に  
通っているのだと思ひつつ毎  
日を過しています。  
私には幼児の教育について  
何ら見識はございませんので  
よく小言を言ったり叱りつけ  
ることも多いのです。それに  
幼児教育といった点では、間  
違ったことだらけだと思ひま  
すが、できるだけ子供に接し  
してこの私の手で育てたいと  
思っています。

どこの母親も私と同じ考え  
でしょうが、「親がなくとも  
子供は育つ」ということわざ  
があります。親があつて子  
供が放任されたとき、子供に  
とつて親の存在は何になるの

全く解放されることになるで  
しょうが、私達はこの様な文  
化の恩恵をこぼむことなしに  
もっと積極的に取り入れてい  
くべきだと思います。  
現在とひと昔前とを比較し

## 手づくり

### 栗原 小林孝子 (家事 三十一歳)

てみると今ではすべて便利さ  
や合理的を中心に考えそれで  
よいのだろうか疑問に思っ  
ています。十年ほど前は、手も  
みお洗濯、手づくり料理、手  
づくりの衣服が必然的にあつ  
た。

私の子供は二人とも保育園  
に通っています。幸い保育園  
が家の近くにありますが、毎  
日送り迎えをしています。午  
後三時に迎えに行きますと

新しい時代の新しい文化生  
活をするためには、確かに経  
済的な面がともなわなければ  
いけないと思ひますが、我が  
子の心を育てることのほうが  
大切だと思ひます。いま一度  
私達の足もとをしつかりと見  
て「手づくり」の考えを中心  
に反省する必要はないでしょ  
うか。



先日号の細川柏鼎さんから  
ご指名を受けましたが、私に  
はこの欄に登場させていただ  
ける見識もございませんが、  
和尚さんのうまい説法に屈し  
てここに物笑いの種をこぼす  
はめになりました。

現在どこの家庭でも、各種  
の電気製品が普及してきたた  
め、ひと昔と比べて家事には  
労力と時間をかけてやらなく  
てもできるような便利な時代  
になりました。一家の主婦が  
炊事、洗濯などの労働から解  
放されてきたことは全く喜ば  
しいことだと思ひます。時代  
が進めば主婦は家事労働から

次号は小林さんのご指  
名により小林まさみさ  
さん(南中村)にお願  
いする予定です。

## 少年自衛官……自衛隊生徒募集

中学校を卒業される、あなたに  
大きな未来を約束します。  
自衛隊生徒とは  
将来、陸、海、空自衛隊の技術  
専門家で、卒業するまでに、全員  
高等学校卒業の資格をとれます。

又、幹部の道も開かれています。  
資格、15才以上17才未満  
待遇、34,000円(衣食住教  
育費無料)  
受付期間、昭和47年11月1日  
から12月23日まで

## 今月の納めもの

- 固定資産税(第三期)
- 国民健康保険税(第七期)
- 保 育 料(十二月分)
- 国民年金保険料(十二月分)
- 公営住宅料(十二月分)

広報版



三重県最低賃金

決定のお知らせ

三重労働基準局では、県内のすべての全地域、全産業に適用する「三重県最低賃金」を、三重地方最低賃金審議会の答申に基づいて決定しました。

3、最低賃金

一日一、〇六〇円(パートタイマー一時間三三元)

4、実施月日

昭和四十七年十二月一日

この結果、三重県内において労働者を使用して事業を行なうすべての事業主は、この最低賃金以下の賃金で労働者を使用してはならない法律上(最低賃金法)の義務を負うこととなります。

1、適用される使用者

三重県の区域内で労働者(従業員)を使用して事業を営む使用者は業種を問わずすべて適用になります。

2、適用される労働者

三重県の区域内の事業場で働いている労働者はすべて適用になります。

5、業種別最低賃金との関係

木材、木製品製造業、食料品製造業、自動車整備業、販売業、縫製業、機械金属製品等製造業その他各業種別最低賃金については、自動的に高い方の最低賃金が適用されることとなります。

県立高校の入学者

総合選抜制に

三重県公立高校入学者選抜方法改善委員会は、これからの高校入試制度について検討されてきましたが、このほど総合選抜制をとり入れたつぎのような「第一次試案」を発表しました。

(目的)

(方法)

一般に、いわゆる有名高校といった考え方があり、学力の高い生徒が特定の高校に集中する結果、そこから現われた教育上のいろいろな弊害を取り除こうとするものです。

伊勢地区の三地区で、四日市高校と四日市南高校、津高校と津に新設予定の高校、宇治山田高校と伊勢高校の二校ずつを組み合わせて、三つの学校群をつくります。この学校群を志願した受験者は、その学校群へ合格したら、二校のうちどちらかの学校へふり分けられて入学校がきまることになっていますが、本人の希望がある程度生かされるようになっていきます。

わが家の家計簿

体験談の募集

わたくしどもが家計簿体験談の募集をはじめ、今年で十九回目を数えることになり、その間家計簿記載の普及及び著しいものがあります。

増強中央委員会で、記帳文章にまとめた体験談の募集を行なっていますので、ふるって多数ご応募して下さい。

昭和48年2月28日  
特選 賞金 五万円  
秀作 賞金 三万円  
佳作 賞金 一万円  
▲送り先 津市広明町十三番地 三重県福祉生活部県民生活課

年末年始のお休は

役場は例年のとおり  
12月29日(金)迄の間  
1月3日(水) 休ませてください  
なお役場への急用は宿日直員にお申しつけ下さい



十一月中に届

出のもの

(出生)  
子の名 父の名 続柄 字名  
北村 達哉 多都一 長男 坂井

中西 広子 昌弘 三女 平生 丸屋 宏二 隆 二男 立岡  
北村 敏男 勤 長男 長原 真瀬 陽子 瑞穂 長女 川上  
森本 博明 博 二男 棚橋 (死亡)  
西村有希子 隆 長女 大野木 氏名 年齢 字名  
伊藤 雅也 淳 二男 栗原 岡出儀右衛門 (75) 日向  
山根 久典 久男 長男 田口 古森 志ま (76) 栗原  
中野 靖之 勝晴 二男 棚橋 福井 清松 (79) 大野木  
岡村亜由美 幸紀 長女 棚橋 加藤 志賀 (60) 棚橋  
高橋 健治 幸雄 三男 市場 福井 強二 貞信 二男 大野木 (78) 平生  
八木 美保 攻 長女 市場

季節だより



いよいよ今年も最後の十二月がきました。日が短く、日ごとに寒さが加わってきます。家の中では火の気が恋しく、野外の景色はわびしさを増して、街にはジングルベルの音楽とともに、あわただしい年末の気分がただよってきます。毎年のことながら十二月は一年のしめくりと新しい年を迎える準備をふくめて、なんとなくいそがしい月です。とくに、家事を切りまわす主婦にとってこんなに気ぜわしい月はないでしょう。寒さはこれからまだ加わりましようが、いいお年を迎えるためにがんばりましよう。